

学校名	相馬市立中村第二中学校	校長	菊地 義広
住所	〒976-0023 福島県相馬市和田字北迫185-13		
TEL	0244-38-7101	ホームページアドレス	

**《中村二中のスローガン》 夢や希望に向かって
～とことんやる あきらめない みんなでやる～**



＜津波の被害＞



東日本大震災によって、学区の沿岸部は大きな被害を受けました。本校も、津波が南北の道路を寸断し、一時孤立状態に陥っていました。

平成23年度当初は、休校が続きましたが、4月18日から授業が始まりました。体育館が約3カ月避難所となっていたため、図書室で入学式をしたり、外で集会をしたりするなど、工夫しながら行事を実施していました。

＜伝統ある運動会＞

中学校で実施することが数少なくなってきた運動会を継続して実施しています。震災直後の平成23年度の実施は見送りましたが、平成24年度から再開しました。

生徒会が中心となって企画・運営し、保護者や地域の方々が参観する中、学級・学年の絆を大切にしながら、生徒たち自身が考え種目に精一杯取り組み、中学校生活の思い出に残る楽しい1ページにしています。



＜部活動に力を入れて＞

スローガンを常に意識しながら部活動に取り組んでいます。今年も、吹奏楽部や特設陸上・駅伝をはじめ、数多くの部活動が県大会に出場を果たし活躍しています。

選手壮行会は、生徒会執行部が考えた応援メッセージ（今年は、Never Give Up!）と全校生徒の寄せ書きが書かれた応援幕をステージに掲げて実施しています。選手たちは、応援幕に込められた願いを胸に抱き、ユニホームで引き繋がれている伝統を大切にしながら、チーム一丸となって『心・技・体』で大会に臨んでいます。



＜古い校舎を大切に＞

昭和47年に建設された校舎は、震災にも耐えてきましたが、補修箇所が多くなってきています。平成25年度のスタートを前にした本年3月には、校舎の印象を少しでも明るくしようとPTAや地域のOBの方々が協力して校舎のペンキ塗り等の美化作業を行いました。ペンキを塗り終えた廊下の壁面には、美術部の生徒たちが協力して、相馬市の鳥「ウグイス」や四季の草花を中心に復興の想いを込めた絵画を描きました。

古い校舎を大切にしながら、感謝の気持ちを持って学校生活を過ごしています。

